

活 動 目 標

1 第3期久留米市教育改革プランの具現化を図る学校経営の展開

学校、学級の学力向上プランを作成し、日々の学習を子どもの主体的・対話的で深い学びの視点から見直し、「わかる授業」に積極的に取り組み、確かな学力の向上を図る。

- ◇ 社会に開かれたカリキュラム・マネジメントの考えのもと、地域の教育資源と連携・活用・協働して取り組み、信頼される学校づくりの充実に努める。
- ◇ 校務支援システムの運用・改善による業務の効率化をはじめとして時制の工夫、行事の精選などを通して、子どもに向き合える時間の確保に努める。
- ◇ 職員全体の危機管理意識（服務管理、不祥事防止の内容を含む）を高め、保護者、関係機関と連携しながら、安全・安心な学校・学級づくりに努める。
- ◇ 人権・同和教育、特別支援教育、国際理解教育、小中連携教育、食育等の推進のための具体的方策を確立し実践する。

2 久留米市小学校長会の組織強化と地区・各部活動の充実

研究主題である「夢に向かって学ぶ『くるめっ子』を育て、信頼に応える学校をつくる校長の理念と指導性」を発展させ、久留米市の小学校教育の質的改善を推進するとともに、福岡県小学校長会の研究主題に応じた研究主題の検討を進める。

- ◇ 全市校長会を中心に各地区校長会との連携を図り、校長会の運営並びに校長会活動の充実に努め、情報交換を活発に行い、連携して課題の解決にあたる。
※ 地区校長会は、地区会長を中心に久留米市教育改革プランの具現化を柱とした研究と自校の課題解決を図る情報交換、助言に努める。
- ◇ 新しい組織のもと、4部会の活動の方向・内容を焦点化し、部長を中心とした各部の活動を充実させるとともに、新しい国、県の研究主題、今後の教育の動向、円滑な学校経営を阻んでいる課題を視野に入れた活動の見直しを行う。
- ◇ 機関誌、会報誌を発行し、会員相互の連帯、組織強化を図るとともに、ホームページ等を活用して会員への啓発に努める。
- ◇ 教科指導、生徒指導、学級経営等の充実のための教育環境の改善・整備について調査研究に努め、積極的に提言する。

3 課題解決に向けた久留米市小学校長会の主体性の発揮と関係機関との連携

久留米市教育課題検討委員会等の場を生かして、久留米市教育委員会と課題を共有し、具申・提言等を行い、課題の解決・解消を図る。

- ◇ 久留米市小・中学校 PTA 連合協議会や関係機関と連携し、基本的な生活習慣や家庭学習の習慣を形成、いじめ・不登校等の予防・解消、規範意識を育む積極的な生徒指導を推進する。
- ◇ 久留米市中学校長会との連携を強め、共同での課題克服に努めるとともに、小中連携教育の推進を図る。
- ◇ 退職校長会と連携し、学校現場での教職員や学習支援等の協力依頼を行う。

4 新しい次代を担う管理職、ミドルリーダーの育成

管理職の大量退職に際し、本会役職の年次の若い会員への世代交代を積極的に推進し、これまでの蓄積された学校経営実践等の継承を行うとともに、教育の動向や新しい課題に柔軟に対応していく校長会の構築を図る。

- ◇ 次期管理職の経営力や指導力の充実を目指すため、教頭と主幹教諭等の育成に努める。
※ 副校長・教頭及び教頭会、主幹教諭・教務主任及び教務主任会に対し、積極的な指導と支援を行う。
- ◇ 現在及び将来の久留米市教育の充実を見据え、主体的な目標管理を行わせることで教職員の実践的指導力等の職能の成長と意欲の向上を図る。
- ◇ 年次のバランスの取れた校長会運営組織の構成に努める。